株式会社アイ・オー・データ機器

1

## 追加機能(シスログ、UPnP)について

このたびは、弊社製品(WN-B11/BBRH)をお買い上げいただきありがとうございます。 本製品には、以下の機能が追加されています。

# シスログ (SYSLOG)を設定する

 [設定メニュー]の[管理者設定]に[シスログ]が追加されています。
 [シスログ]設定では、"WN-B11/BBRHで発生したイベントの情報(システム・ログ 情報)を転送するパソコン"のプライベートIPアドレスを指定します。
 シスログを受信するためには、シスログサーバーソフトウェアが必要です。
 (インターネット上で、フリーウエアをダウンロードできます。)
 なお、指定するIPアドレスは固定IPアドレスとしてください。(DHCPで割り当てる
 範囲外のIPアドレスとしてください。)

	管理者設定	
管理者バスワード設定		
現在のバスワード		
新しいバスワード		
新しいバスワード再入力		
	ОК (207)	
管理者タイムアウト時間	600 秒 (*0"に設定すると無効になります)	
セキュアホスト	<ul> <li>● 無効</li> <li>○ 有効</li> <li>0.0.0.0</li> </ul>	
DMZホスト	<ul> <li>● 無効</li> <li>○ 有効 192 168 0</li> </ul>	
シスログ	<ul> <li>● 無効</li> <li>○ 有効 192.168.0.</li> </ul>	
くログ 有効にした場 入力します。	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	

## Windows Messenger対応について

WN-B11/BBRHではユニバーサルプラグアンドプレイ(UPnP)機能を使用し、下記に 対応しております。

Windows XPのWindows Messenger(Ver.4.6以上) Windows MeのMSN Messenger(Ver.4.6以上) UPnPを使用するときは、最新のアプリケーションをご利用ください。

Windows XPのWindows Messengerを利用する

UPnP機能を有効にして、Windows Messengerを利用すると、「インスタントメッセージの送信」以外に、「ファイルの送信」「ホワイトボード」「ビデオチャット」 「音声チャット」がお楽しみいただけます。

Windows MeのMSN Messengerを利用する

UPnP機能を有効にして、MSN Messengerを利用すると、「インスタントメッセージ の送信」以外に、「ファイルの送信」「音声チャット」がお楽しみいただけます。



以下のような環境の場合、UPnP機能を使用してもWindows Messenger の一部機能しかご利用できませんのでご注意ください。

・プロバイダから、プライベートIPアドレスを割り当てられてい る場合

・ルータ機能内蔵タイプのADSLモデムに接続して使用する場合

Windows Messenger、MSN Messengerの使用方法については、マイクロソフト株式会社にお問い合わせください。

### UPnPを設定する

WN-B11/BBRHは常にUPnP機能が有効になっていますが、Windows XP/Meで下記設定を する必要があります。

Windows XPの場合

[スタート] [コントロールパネル]をクリックします。

[プログラムの追加と削除]を開き、[Windowsコンポーネントの追加と削除]を 開きます。

[ネットワークサービス]を選び、[詳細]ボタンをクリックします。

[ユニバーサルプラグアンドプレイ]にチェックを入れて[OK]ボタンをクリック します。

ネットワーク サービス	×		
各チェック ボックスをクリックして、追加また(詳単除するコンボーネントを選んでください。影付きのチェック ボックスは、コンボーネントの一部がインストールされることを表します。コンボーネントに含まれているもの を表示するには、ほ羊細しをクリックしてください。 ネットワーク サービス のサブコンボーネント(©):			
🗆 🚚 RIP УХ.† 0.0 МВ	~		
🗹 🛃 ユニバーサル プラグ アンド プレイ 0.2 MB			
□ □ □ ■ 簡易 TOP/IP サービス 0.0 MB	~		
説明 コンピュータでユニバーサル ブラグ アンド ブレイ デバイスの検出や制御をします。			
必要なディスク領域の合計:         0.0 MB         詳細(D)           空きディスク領域:         7412.4 MB			
OK (キャンセル	_		

「Windowsコンポーネントウィザード」に戻りますので[次へ]ボタンをクリック します。

ウィザードが完了したら[完了]をクリックします。

これでUPnP機能は有効になります。

#### Windows Meの場合

マイクロソフト株式会社の指示にしたがい、DirectX8.1以降をインストールして ください。

DirectXについてはマイクロソフト株式会社にお問い合わせ下さい。

[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]をクリックします。

[アプリケーションの追加と削除]を開き、[Windowsファイル]タブを開きます。 [通信]を選び、[詳細]ボタンをクリックします。

[ユニバーサルプラグアンドプレイ]にチェックを入れて[OK]ボタンをクリック します。

通信	×		
コンボーネントをインストールするには、コンボーネントのチェッ (だざい。インストールしないコンボーネントのチェック ボックス) きのボックスは、コンボーネントの一部だけがインストールされ コンボーネントの一覧を表示するには、[詳細] をクリックして コンボーネントの一覧を表示するには、[詳細] をクリックして	ク ボックスをオンにして オフにします。影付 ることを意味します。 ください。		
	0.0 MB 🔺		
■ ■ シーマルアリン ホリーン シー	0.0 MB		
▼ □ フェバーサル プラグ アンド プレイ	0.4 MB		
🗆 🖻 仮想プライベート ネットワーク	0.0 MB 🔽		
インストール済みコンボーネントのディスク領域: 必要なディスク領域: 空きディスク領域: 1888	19.8 MB 0.0 MB 2050.9 MB		
ューパー ユーパーサル ブラヴ アンド ブレイを使用すると、Windows と高機能装置と の間で、シームレスな接続や通信が可能になります。			
	詳細( <u>D</u> )		
OK	キャンセル		

[アプリケーションの追加と削除のプロパティ]に戻りますので[0K]をクリック します。

これでUPnP機能は有効になります。



確認方法はWindows XP、Windows Me共通です。(説明はWindows XPの例です。) UPnP機能が有効になると、ネットワーク上のWN-B11/BBRHが検出され以下の 画面が表示されますのでクリックします。



「I-O DATA WN-B11\_BBRH」アイコン上で右クリックし、[プロパティ]クリック

します。



下の画面が表示されていたら、正常にWN-B11/BBRHが認識されています。 正常に認識されていない場合は、【 UPnPを設定する】をご覧の上、 設定をご確認ください。

